

市区町村合併による新住所変換の受託について

1. 受託の範囲

ユーザーから受領した、住所データの住所変換のみ対応する。

2. データの授受

可能な限り当社指定のフォーマットでデータの授受を行なう。

(1) 授受データの形式

フ レ ィ ム ン 系	媒体	CMT (36TRK)
	レイアウト	(受領) 別添の「ユーザー住所データ」 (返却) 別添の「新住所変換・納品ファイル」
	漢字コード	IBM, JEF, KEIS, JIS, JIPS-E (NEC)
	1バイトコード	EBCDIC
P C 系	媒体	FD, MO, CD-R
	レイアウト	(受領) 別添の「ユーザー住所データ」CSV形式 (返却) 別添の「新住所変換・納品ファイル」CSV形式のテキスト
	漢字コード	シフトJIS
	1バイトコード	JIS-8単位 (ASCII+半角カタカナ)

(2) 変換結果について、返却の「新住所変換・納品ファイル」の「変換結果コード」で示す。

①変換できず ②新住所に変換 ③現存地名 (変換不要)

3. ユーザーへの確認項目

変換後の住所形式について、次ぎの内容を確認する。(指定がない場合は、アンダーラインで処理)

(1) 都道府県名の収録方法

- ①省略しない
- ②政令指定都市のみ省略
- ③全て省略

(2) 丁目の編集方法

- ①漢字の「丁目」に統一
- ②「丁目」を「-」に統一

エラーフォローの対応について

→ 処理件数が一般的に少量(数千~数万件)でエラーも少量予想される為、対応はいたしません。

電子メールによるデータの授受は行いません。

ユーザー住所データ

項番	項目	開始	桁数	形式	内容
1	ユーザー・キー情報 1	1	20	CH	お客様の顧客住所マスター等のキー情報
2	ユーザー・キー情報 2	21	20	CH	お客様の顧客住所マスター等のキー情報その 2
3	入力郵便番号	41	7	CH	住所データに付随する郵便番号が有ればセット（必須では有りません） （旧郵便番号は左詰め残りはブランク）
4	（未使用）	48	8	CH	ブランク
5	入力住所	56	100	KJ	漢字住所データ（全角と半角の混在はできません）

新住所変換・納品ファイル

項番	項目	開始	桁数	形式	内 容	設定者	
						お客様	DM
1	ユーザー・キー情報1	1	20	CH	オリジナルデータと同じ内容	○	
2	ユーザー・キー情報2	21	20	CH	オリジナルデータと同じ内容	○	
3	入力郵便番号	41	7	CH	オリジナルデータと同じ内容 オリジナルデータの新郵便番号又は旧郵便番号が入る (旧郵便番号は左詰め残りはブランク)	○	
4	(未使用)	48	8	CH	ブランク	○	
5	入力住所	56	100	KJ	オリジナルデータと同じ内容	○	
6	SEQ番号	256	9	ZD	新住所変換の際、当システムにて付けた9桁のユニークな番号		○
7	変換結果コード	265	1	CH	新住所への変換結果を示す。 0：変換できず (注1) 1：新住所に変換 2：現存地名(住所変換不用) ※上記 1以外は、以降の「変換後住所情報」は設定しない。		○
	変換後住所情報				変換結果コードが「1」の場合、以下の項目を設定する、その他は初期値を設定する。 初期値 (CH：ブランク、KJ：漢字ブランク、ZD：ゼロ)		
8	郵便番号	266	7	CH	新住所に対応する郵便番号を設定		○
9	J I S 市区町村コード	273	5	CH	新住所に対応する「J I S 市区町村コード」を以下の通り設定 1～2桁目：J I S 都道府県コード (J I S X 0 4 0 1) コード値 (01～47) 3～5桁目：J I S 市区町村コード (J I S X 0 4 0 2) 101～199：特別区及び政令指定都市の区 201～299：市 (政令指定都市を除く) 301～799：町村		○

新住所変換・納品ファイル

項番	項目	開始	桁数	形式	内 容	設定者	
						お客様	DM
10	住所 1 (注 2)	278	40	KJ	<p>新住所を以下の通りに収録 都道府県、市区町村、大字・通称名、字名」を空白を詰めて収録する。</p> <p>※変換処理を行なう前に、お客様から指示して頂く内容は下記の通り。 指示が無い場合は、標準で処理します。</p> <p>(1) 都道府県名の収録方法 ①省略しない …………… 標準 ②政令指定都市のみ省略 ③全て省略</p> <p>(2) 丁目の収録方法 ①漢字の「丁目」に統一 …………… 標準 ②「丁目」を「-」に統一</p>		○
11	住所 2 (注 2)	358	50	KJ	<p>入力住所に対応する、丁目以降の残りを左詰めて収録する。 尚、住所の間にある空白が2つ以上の場合1空白にする。</p>		○
	文字数						
12	住所 1	458	2	ZD	上記「住所 1」の有効文字数		○
13	住所 2	460	2	ZD	上記「住所 2」の有効文字数		○
14	(未使用)	462	9	CH	空白		○

(注 1) 「変換結果コード」 ” 0 ” について
” 変換できず ” となる主な原因は下記の通り。

- ①正式地名との相違
- ②市区町村までの住所
- ③地番変更があり新住所に変換できない
- ④旧地名が新住所に引き継がれない
- ⑤1つの地名が複数に分割
- ⑥複数の地名が1つの地名に統合

(注 2) 住所 1・2 の編集例 (△は空白を表す)

- ① 入力住所 : 「浦和市△仲町 1-2-3△△○○マンション 456」
変換後・住所 1 : 「埼玉県さいたま市浦和区仲町」
” 住所 2 : 「1丁目 2-3△○○マンション 456」
- ② 入力住所 : 「若草町加賀美△ 345」
変換後・住所 1 : 「山梨県南アルプス市加賀美」
” 住所 2 : 「345」

ユーザー住所データ (CSV形式)

桁数は最大値

項番	項目	桁数	形式	内容
1	ユーザー・キー情報1	20	char	お客様の顧客住所マスター等のキー情報
2	ユーザー・キー情報2	20	Char	お客様の顧客住所マスター等のキー情報その2
3	入力郵便番号	7	Char	住所データに付随する郵便番号が有ればセット (必須では有りません) (旧郵便番号は左詰め残りはブランク)
4	入力住所1	50	char	漢字住所データ (全角と半角の混在可能)
5	入力住所2	50	char	残り住所があればセット

新住所変換・納品ファイル（CSV形式）

項番	項目	桁数	形式	内 容	設定者	
					お客様	DM
1	ユーザー・キー情報1	20	char	オリジナルデータと同じ内容	○	
2	ユーザー・キー情報2	20	Char	オリジナルデータと同じ内容	○	
3	入力郵便番号	7	Char	オリジナルデータと同じ内容 オリジナルデータの新郵便番号又は旧郵便番号が入る (旧郵便番号は左詰め残りはブランク)	○	
4	入力住所1	50	char	オリジナルデータと同じ内容	○	
5	入力住所2	50	char	オリジナルデータと同じ内容	○	
6	SEQ番号	9	int	新住所変換の際、当システムにて付けた9桁のユニークな番号		○
7	変換結果コード	1	Char	新住所への変換結果を示す。 0：変換できず (注1) 1：新住所に変換 2：現存地名（住所変換不用） ※上記 1以外は、以降の「変換後住所情報」は設定しない。		○
	変換後住所情報			変換結果コードが「1」の場合、以下の項目を設定する、その他は初期値を設定する。 初期値（CH：ブランク、KJ：漢字ブランク、ZD：ゼロ）		
8	郵便番号	7	Char	新住所に対応する郵便番号を設定		○
9	JIS市区町村コード	5	Char	新住所に対応する「JIS市区町村コード」を以下の通り設定 1～2桁目：JIS都道府県コード（JIS X0401） コード値（01～47） 3～5桁目：JIS市区町村コード（JIS X0402） 101～199：特別区及び政令指定都市の区 201～299：市（政令指定都市を除く） 301～799：町村		○

新住所変換・納品ファイル（CSV形式）

項番	項目	桁数	形式	内 容	設定者	
					お客様	DM
10	住所 1 (注 2)	40	KJ	新住所を以下の通りに収録 都道府県、市区町村、大字・通称名、字名」を空白を詰めて収録する。 ※変換処理を行なう前に、お客様から指示して頂く内容は下記の通り。 指示が無い場合は、標準で処理します。 (1) 都道府県名の収録方法 ①省略しない 標準 ②政令指定都市のみ省略 ③全て省略 (2) 丁目の収録方法 ①漢字の「丁目」に統一 標準 ②「丁目」を「-」に統一		○
11	住所 2 (注 2)	50	KJ	入力住所に対応する、丁目以降の残りを左詰めで収録する。 尚、住所の間にある空白が2つ以上の場合1空白にする。		○
	文字数					
12	住所 1	2	int	上記「住所 1」の有効文字数		○
13	住所 2	3	int	上記「住所 2」の有効文字数		○

(注 1) 「変換結果コード」 ” 0 ” について
 ” 変換できず ” となる主な原因は下記の通り。
 ①正式地名との相違
 ②市区町村までの住所
 ③地番変更があり新住所に変換できない
 ④旧地名が新住所に引き継がれない
 ⑤1つの地名が複数に分割
 ⑥複数の地名が1つの地名に統合

(注 2) 住所 1・2 の編集例 (△は空白を表す)
 ① 入力住所 1 : 「浦和市△仲町 1-2-3」
 " 住所 2 : 「○○マンション 4 5 6」
 変換後・住所 1 : 「埼玉県さいたま市浦和区仲町」
 " 住所 2 : 「1丁目 2-3△○○マンション 4 5 6」
 ② 入力住所 1 : 「若草町加賀美△ 3 4 5」
 " 住所 2 : 「」住所の入力なし
 変換後・住所 1 : 「山梨県南アルプス市加賀美」
 " 住所 2 : 「 3 4 5」